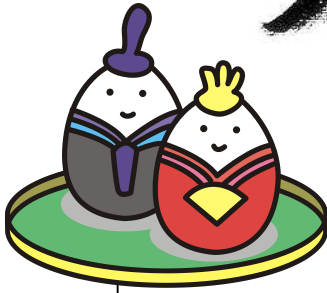


メールにいがた

第 94 号 2012 年 2 月
新潟県点字図書館だより



今号の内容

- 1 お役立ち情報
第 9 回盲導犬宿泊体験セミナーのご案内
生活訓練事業のご案内
第 27 回全国盲人写真展作品募集のご案内
点字シール付き絵本をプレゼントします
しゃべる線量計が発売されました
新潟市立図書館のハンディキャップサービスのご案内
新潟市総合福祉会館改修工事のお知らせ
- 2 図書紹介コーナー
図書選定委員 林章子さん(長岡市)の図書紹介
- 3 被表彰者の紹介
平成 23 年度障害者週間「心の輪を広げる体験作文」優秀賞
平成 23 年度県知事表彰
新潟市社会福祉協議会会長表彰
- 4 トーク広場
利用者 旗野園子(はたの そのこ)さん(阿賀野市)
～地域の楽しい仲間達～
- 5 にいがた・たずねてみよう
「2012 春のにいがた総おどり祭」開催のご案内
- 6 連載・新潟県点字図書館のあゆみ
わたしと新潟県点字図書館 第 6 回 山本安光さん
- 7 新刊製作ボランティア
点訳 16 名、音声訳 16 名、デイジー編集 4 名
- 8 図書館から
4 月からのデジタル音声再生機貸出し手続き等についてお知らせ
当館製作録音雑誌の完全デイジー化について

図書選定委員会が開催されました
利用者アンケートを実施しました
ひとりでできる家庭料理～五感で調理するレシピ集～（墨字本）について
平成 23 年度版ユニバーサルデザイン配慮家電製品リスト（点字本）の貸出について
芥川賞・直木賞受賞作の貸出予約について
日本年金機構アニュアルレポート 2010（概要版・音楽 CD 形式）の貸出しについて

9 開館及び電話受付時間並びに 2～4 月の休館日
新刊案内（12～1 月分）・別冊
点字 33、録音 52、一般 CD 6 タイトル



1 お役立ち情報

第 9 回盲導犬宿泊体験セミナーのご案内

盲導犬は、目の不自由な方を安全に目的地に誘導することが仕事です。実際に盲導犬との歩行や生活体験をしていただくことにより、盲導犬についての知識をより深めていただくことを目的としたセミナーです。

参加者には現在訓練中の盲導犬候補生たちをお渡しします。盲導犬ユーザーになりきって、新しい世界へ一歩踏み入れてみませんか。

開催日時：平成 24 年 3 月 24 日（土）午後 1 時から 3 月 25 日（日）
午後 2 時まで

会場・宿泊先：北海道盲導犬協会

〒005-0030 札幌市南区南 30 条西 8 丁目 1 - 1

参加対象者：視覚障害による身体障害者手帳をお持ちの 15 歳以上の方で、これまで盲導犬との生活を体験したことがない方（お一人の参加が不安な方は、同伴者の参加も可能です。）

送迎：北海道盲導犬協会の最寄駅や新千歳空港までの送迎が出来ます。

内容：盲導犬との体験歩行、盲導犬の管理体験、交流会

参加費：2,500円（食事代、宿泊費込み）

申込み締切り：平成24年2月29日（水）

申込み・問い合わせ先：公益財団法人 北海道盲導犬協会

〒005-0030 札幌市南区南30条西8-1-1

TEL 011-582-8222

FAX 011-582-7715

Eメール e-kono@h-guidedog.org

その他：盲導犬に興味がある方で、今回残念ながら参加できない方も、是非ご連絡ください。別途、ご相談させていただきます。

生活訓練事業のご案内

社会福祉法人新潟県視覚障害者福祉協会が新潟県から受託し、3月に実施する二つの生活訓練をご案内します。

お申込・お問合せは、社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会事務局、TEL 025-381-8130へ。

1 いきいきセミナー ～楽しく歌って元気アップ～

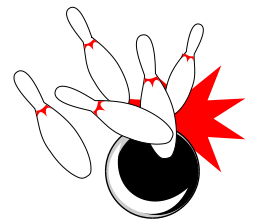
歌が好きでも普段歌う機会が少ない方、簡単な指導を受けおなかの底から声を出してリフレッシュしましょう。

日時：平成24年3月17日（土）13時30分～15時30分

会場：チサンホテル（新潟市中央区笹口1-1）

参加費：お一人500円

申込締切日：平成24年3月9日（金）



2 いきいきセミナー ～ボウリングで元気アップ～

冬の運動不足の解消として、室内でできるボウリングをしてみませんか。県内3会場で開催しますので是非ご参加下さい。

(1) 新潟会場

日時：平成24年3月7日（水）13時00分～15時30分

会場：グランドボウル黒埼（新潟市西区山田458）

参加費：300円

申込締切日：平成24年2月27日（月）

(2) 長岡会場 (長岡駅からの送迎あり)

日時：平成24年3月14日(水) 13時00分～15時30分

会場：長岡遊ボウル(長岡市喜多町407)

参加費：300円

申込締切日：平成24年3月5日(月)

(3) 上越会場

日時：平成24年3月22日(木) 13時00分～15時30分

会場：上越レジャーランボウル(上越市下門前薬島827-2)

参加費：300円

申込締切日：平成24年3月12日(月)

第27回全国盲人写真展作品募集のご案内

テーマは自由です。表題は応募者が付けてください。

応募資格：視覚に障害がある方

応募方法：キャビネ(2L)サイズに焼いた作品(作品の裏面に必要事項を記載した応募票を張り付けて下さい。)

応募票記載事項：1 題名、2 氏名(フリガナを付けてください。)、3 郵便番号、4 電話番号、5 住所、6 年齢及び男女の別、7 障害等級、8 カメラ歴年数、9 応募回数

なお、当館に応募票がありますので、必要な方はご連絡ください。

応募点数：5作品まで(作品データ及びネガは返却しません。)

応募締切：平成24年4月10日(火)

審査結果発表：平成24年4月下旬

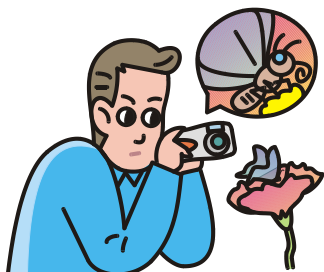
作品展開催日：平成24年5月21日(月)～26日(土)

作品展会場：東京都新宿モノリスビル 1階 アナトリウム

応募・問合せ先：社団法人日本文化協会「光のプレゼント実行委員会」

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-19-9 ビクトビル9階

TEL 03-3661-5517 FAX 03-3663-2723



点字シール付き絵本をプレゼントします

全日本視覚障害者協議会女性部では、大阪の点訳グループと個人の方々からの御協力をいただき、小学校入学前の子供を持つ視覚障害者のご家庭向けに、クリスマスプレゼントの点字シール付き絵本を作成しました。若干部数が残っていますのでご希望の方に差し上げます。内容は乳幼児から小学生向けまであります。

視覚障害者の方はもちろん、点訳絵本を作ってみたいと思っている方、点訳絵本に興味のある方はどなたでもお気軽にお申込みください。

申込先：片桐陽子（かたぎり ようこ）

〒 950-0022 新潟市東区幸栄 1 - 4 - 10

TEL・FAX 025-275-5377

Eメール myh.1016@am.wakwak.com

申込方法：住所、氏名、電話番号、どの年代の絵本を希望するかをお聞かせ下さい。なお、差し上げる絵本のタイトルはご一任ください。

しゃべる線量計が発売されました

東京電力福島第1原発事故を受け、目の不自由な人がいつでも放射線量を把握できるようにと、福島県盲人協会（福島市）が、音声読み上げ機能が付いた「しゃべる線量計」を地元メーカーなどと共同開発し、発売しています。

大きさ：縦12.5センチ、横5.5センチ、厚さ2.5センチ（折り畳み式の携帯電話とほぼ同じ。）

測定能力等：毎時443マイクロシーベルトまで測定でき、液晶でも表示されるが、本体側面のボタンを押すと1時間当たりの線量を日本語音声で知らせる。

価格：1台5万円

申込み・問い合わせ先：福島県盲人協会 TEL 024-535-5275

新潟市立図書館のハンディキャップサービスのご案内

新潟市立図書館では、次のようなハンディキャップサービスを実施しています。ご利用に当たっては、事前に登録が必要です。詳しくは、(4)に記載の中央図書館へお問い合わせください。

(1) 在宅障がい者等図書サービス(中央図書館で実施しています。)

対象者：新潟市に在住で身体障害者手帳をお持ちの方、寝たきり等で来館が困難な方、新潟市内の病院・施設に長期入院・入所されている方(市外に住所のある方でも、市内の病院等に長期入院・入所されている方も利用できます。)

ご利用いただける図書等：本、雑誌、AV資料(音楽、映像、音声)録音図書

利用申込：電話、FAX、ハガキ等で中央図書館へお申込み下さい。

貸出期間：お一人10点以内、1か月間借りられます。

配達方法：中央図書館が指定する宅配業者が行います。ただし、視覚障害者の方へは、郵便で行う場合があります。

(2) 録音資料作製(デイジーも可能、中央図書館で実施しています。)

対象者：新潟市に在住で活字による読書が困難な方

内容：音声訳の資料がないときに、音声訳した資料を作製します。

個人の利用に限ります。完成までに長期間必要となります。

利用申込：来館時は案内カウンターに、来館以外の場合は電話、FAX、ハガキ等でお申込みください。

(3) 対面朗読サービス(中央図書館、豊栄図書館、新津図書館、白根図書館、西川図書館で実施しています。)

対象者：新潟市に在住で活字による読書が困難な方

サービス内容：ご希望の図書や雑誌などを音訳者がお読みします。

利用申込：来館時は窓口に、来館以外の場合は電話、FAX、ハガキ等でお申込みください。予約制ですので、利用希望日の2か月前から1週間前までにお申込みください。

(4) 事前登録先及びお問合せ先

中央図書館 サービス課 ハンディキャップサービス担当

TEL 025-246-7700 FAX 025-246-7722

(5) サービス提供図書館の住所、電話番号等

中央図書館：〒950-0084

新潟市中央区明石 2-1-10

TEL 025-246-7700 FAX 025-246-7722

豊栄図書館：〒950-3323

新潟市北区東栄町 1-1-35

TEL 025-387-1123 FAX 025-384-6600

新津図書館：〒956-0863

新潟市秋葉区日宝町 6-2

TEL 0250-22-0097 FAX 0250-21-1046

白根図書館：〒950-1477

新潟市南区田中 383

TEL 025-372-5510 FAX 025-372-5540

西川図書館：〒959-0422

新潟市西蒲区曾根 2046

TEL 0256-88-0001 FAX 0256-88-2458

新潟市総合福祉会館改修工事のお知らせ

新潟市総合福祉会館 1 階の改修工事が平成 24 年 1 月 30 日(月)
~ 3 月 16 日(金)まで実施されています。

この工事期間中は、会館南口玄関(バス停側)が閉鎖されますので、
会館を利用される方は、道路側歩道から正面玄関へお入りください。ま
た、駐輪場も工事期間中は他の場所に設置されますので、総合案内にお
尋ねください。

新潟市総合福祉会館 TEL 025-248-7161



2 図書紹介コーナー

図書選定委員 林章子（はやし あやこ）さん
「どんな小さなものでもみつめていると宇宙につながっている 詩人
まど・みちお 100歳の言葉」 まど・みちお著

ぞうさん、やぎさんゆうびん、1年生になったら、などの童謡を知らない人は多分いないでしょう。この歌の作詞者が、まど・みちおさんです。

まどさんは、1909年11月生まれで現在101歳。毎日日記を書き続け、絵を描いたり詩を詠んだり。また、100歳にして新たな詩集も刊行しました。とても元気なまどさん。この本には、そんなまどさんの元気の源ともいえる言葉がたくさん書かれています。

- ・私にとってのふるさとは、はるか地球の中心のほう、引力の方向なんです。
- ・他の人にとっての常識が、私にとっては、はっとするような発見なのです。
- ・なんでも、どんなことでも、興味を持たずにはられません。
- ・何かに対してハッとしたら、自分で考え続けます。
- ・子どもはほんとに言葉の天才です。語彙は少ないけどその少ない言葉を自由自在に操ります。
- ・私の詩は、「今日はこのように生きました。」っちゅう自然や宇宙にあてた報告なのです。
- ・この世のものはそこにいるだけ、あるだけで尊いものなんです。
- ・この世は人間だけのものじゃない。人間だけが幸せなんてありえない。もっと謙虚でいていいんじゃないでしょうか。などなど

今日も日々、みずみずしい言葉を芽吹かせ続けるまどさん。多くの人の心を、やさしく、強く、新しくしてくれます。それが100年の人生を生きてきた人の力ではないでしょうか。

まどさんに聞きました

- ・「幸せ」ってなに？

自分が生きている現在 —その現在を肯定的にみることができる人は幸せだと思います。人間だけでなく、すべての生き物が生きている

んだから、それら全部に感謝しながら・・・暮らしていく、それが幸せ。

・行きたいところがありますか？

宇宙です。行けたらいいですねえ・・・。

まどさんのように子供の純粋な心と、日々新たな発見をしての驚き、そして大きな夢を持ち続けることなど、人生の生き方を考えさせられた本でした。

点字、デイジーなし（製作を希望される方は当館へお申出ください。）

3 被表彰者の紹介

平成 23 年度障害者週間「心の輪を広げる体験作文」優秀賞
古俣キヨ（こまた きよ、当館利用者、新潟市中央区）

平成 23 年度県知事表彰（善行）
十日町朗読サークル（音声訳、十日町市）

新潟市社会福祉協議会会長表彰（社会福祉事業協力者）
後藤令子（作業協力、新潟市東区）

4 トーク広場

このトーク広場は、利用者、ボランティアの皆さんたちのお便りやご意見を紹介するコーナーです。嬉しいこと、楽しいこと、感動したこと等々、みんなが元気になるようなお便り・ご意見をお待ちしています。メール、ファックス、郵便等でどんどんお寄せ下さい。

今回は、当館利用者の旗野園子さん（阿賀野市）からのお便りをご紹介します。

～地域の楽しい仲間達～ 利用者・旗野 園子（はたの そのこ）

阿賀野市安田地区では、目の不自由な仲間が毎週コミュニティセンターに集います。視覚障害者の仲間で「にじの会」を結成して15年になります。体調の都合などでメンバーの出入りはありましたが、現在は男性2名、女性1名で楽しく活動しています。

最近の会の活動は、運動不足の解消とストレス解消のためとは言いつつも、年齢を重ねるにつれ情報交換をはじめとしたコミュニケーションが主になる傾向が強くなってきました。年に一回の旅行やサウンドテーブルテニス、フライングディスクそれにストレッチ体操。一汗かいた後のお茶の時間が何よりの楽しみです。夏の暑い日には例会終了後に直ちに食堂へ直行し、右手に持つラケットがビールジョッキに早代わりすることもしばしばです。

少人数のささやかな会ですが、ここから受ける活力はすごいものがあります。日頃の辛さや悔しさをかかえてはいるものの、家族や友人にはなかなか解ってもらえない事でも、メンバーが顔をあわせれば大きな笑い声にかかります。互いに弱さを抱えた者同士だからこそ、共感し励まし合えるのかもしれない。近くに分かち合える仲間がいるということは素敵なことです。少しずつではありますが、家族をはじめボランティアさんや地域の方々に助けられ支えられて、会員ひとりひとりが新たな人生の楽しみや目的を見出していくのです。

将来は失明すると宣告された日から30年を過ぎたI氏は、昨年、治療家としての道の他にさらに歌手活動を再スタートしました。活動の様子を聞くと嬉しさがこみあげてきます。一番喜んでおられるのは、彼をここまで支えてこられた奥様をはじめご家族の皆さんではないでしょうか。また、もう一人の男性会員のA氏は、秋の終わり頃に沢山の冬野菜を届けてくれます。手塩に掛けて育てられた野菜たち、大地と太陽のお恵みを体中に受けて真心こめて育てられた大根やネギたちです。お二人ともそれぞれに二つ目の人生を楽しんでおられるのですが、二つ目の人生経験が一番浅い私は彼らの後ろを、道に迷ったり水たまりに足をとられたりしながらも必死に歩いています。

家庭ではあれやこれやと探し物ばかりしているこの頃ですが、2012年が、私らしい二つ目の人生を捜しめぐり合える年でありたいと願っています。



5 にいがた・たずねてみよう

「2012 春のにいがた総おどり」のご案内

新潟総踊り祭実行委員会と新潟商工会議所が、来る 4 月 1 日（日）に新潟市のりゅーとぴあ全館を使用し、第 1 部と第 2 部とで構成される「2012 春のにいがた総おどり祭」を開催します。

震災から立ち上がる日本の力を、新潟の誇る踊りと音楽の力に乗せて、心一つにすることを願って開催されるものです。

(1) 期日：平成 24 年 4 月 1 日（日）

(2) 第一部「和の響きと踊りの力」

時間：午前 11 時開演、午後 6 時終演

内容：太鼓、三味線、神楽舞、日本舞踊、クラシック、ダンス、踊り、歌など子供からご年配の方まで楽しめるプログラムです。

会場：りゅーとぴあ「コンサートホール、能楽堂」

入場料：1,000 円（3 歳以下の乳幼児は、保護者の方と同じ席を利用する場合のみ無料となります。）

(3) 第 2 部「特別公演」

時間：午後 6 時 30 分開演、午後 8 時 30 分終演

内容：2010 年総務大臣賞を受賞した「新潟下駄総踊り」をはじめ、映像と音楽を融合させた踊りのストーリーです。

会場：りゅーとぴあ「劇場」

入場料：2,500 円（3 歳以下の乳幼児は、保護者の方と同じ席を利用する場合のみ無料となります。）

(4) お問い合わせ先

新潟総踊り祭実行委員会事務局

〒950-2022 新潟市西区小針 4 - 20 - 56

TEL 025-211-2285 FAX 025-201-2288

6 連載・新潟県点字図書館のあゆみ

「わたしと新潟県点字図書館 第6回」(山本 安光)

昭和45年頃蔵書数は点字図書が12,709冊になっていました。33(1958)年開館時が3,560冊でしたから約4倍になっています。特に133冊しかなかった点訳ボランティアの奉仕図書は4,536冊となり点字図書全体の28%を占め、録音図書(当時は声の図書)も258巻に増えていました。

点字図書館の蔵書が充実してきたことに併せ、点字図書館の仕事は、県内の視覚障害者の皆さんを対象に各地で点字の普及と読書相談を、特に途中で失明された方には、点字の書き方講座を実施するなど、読者の拡大に力を置くようになりました。

読者層が厚くなるとともに読者からいろいろなご意見・ご要望が寄せられるようになりました。その中に「1回に2冊の貸出をもっと沢山にして欲しい。」「続きものが別々に送られてくると前に読んだものを忘れてしまうので一緒に送ってほしい。」などの声がありました。当時、点字図書館では昭和39(1964)年3月に定めた新潟県点字図書館条例に基づいた貸出規則により図書の貸出しをしていたのですが、その規則では「1回の貸出は2冊」となっていたのです。しかし、多数の利用者からの要望もあり、同規則中の「館長が認めた場合はその限りにあらず。」という規定を生かし、昭和50年代中頃からは1タイトル(活字書1冊)をまとめて貸出しすることになりました。

また、途中で失明された点字図書館利用者からの個人的な生活相談にも応じることがありました。生活相談に見えられる方は、中年層の人が多く、失明原因は仕事に異物が目に飛び込みそれが原因で見えなくなったという人、ベーチェット病による人、眼病が進行した人などでした。ある時、来館者と館長との相談に私が呼ばれ、その会話を私が静かに聞いていました。突然館長が、「ここにいる職員の山本も視覚障害者ですよ。」とお話しになった時、来館者のおどろきを感じました。その後、私は来館者の心の内を引き出しながら、県内の盲学校や国立塩原視力障害センター、国立障害者リハビリテーションセンターを紹介し、将来に向けて話をしました。来館者は「将来の生きる希望が見えてくるようで

す。」と表情も緩み、そして付添いの方もほっとした様子で帰られました。

昭和 45 年頃の点訳奉仕団体は、新発田市まどかグループ（33 年発足）新潟市点訳奉仕会（39 年発足・50 年に「目陽会」として再発足）柏崎市点訳奉仕会（39 年発足）新津市まどかグループ（39 年発足）見附市点訳奉仕会グループめぐみ会（39 年発足）北魚沼郡点訳奉仕会（39 年発足）長岡市点訳奉仕会（40 年発足）三条市点訳奉仕会（40 年発足）白根市点訳奉仕グループ六ツ星の会（40 年発足）糸魚川市点訳奉仕会（42 年発足）上越市点訳友の会（43 年発足）燕市点訳奉仕会（43 年発足）佐渡点訳グループともしび会（43 年発足）西蒲原地区点訳友の会（44 年発足）加茂市さわらび会（45 年発足）の 14 団体を数え、各奉仕グループでお互いに切磋琢磨しながら自発的にグループの拡大に取り組んでいました。点字図書館としては各グループの皆さんが積極的に活動していただけることに力強さを感じたものです。その後、十日町明窓会（48 年発足）栃尾市点訳奉仕会（48 年発足）青海町点訳奉仕会（50 年発足）津南町点訳奉仕会（51 年発足）と増えていきました。

一方、昭和 45 年頃の録音奉仕団体は、新潟市声のグループ（41 年発足）上越市声の奉仕グループ（43 年発足）加茂市声の奉仕グループ（48 年発足）の 3 団体のみで地域的にも偏在していました。このため、昭和 51 年から新潟県主催の朗読奉仕員養成講座（NHK新潟放送局のアナウンサーを講師に 1 会場・年 10 回の講習会）を新潟、長岡、上越を会場に年次で開催することになりました。1 年目の開催は新潟会場で、約 50 数名の受講生が熱心に受講されました。講座終了後の座談会で受講生から奉仕グループ発足の提案があり、参加者が女性だけであることから、桃の花の会として「桃花会（とうかかい）」が昭和 51 年 12 月に発足しました。以後、長岡（52 年）・上越（53 年）で朗読奉仕員の養成講座が開催され、県内地域の底辺拡大の基礎となりました。現在の「音訳奉仕員養成講座」として今に続いています。

7 新刊製作ボランティア（五十音順敬称略）

12月・1月新刊製作ボランティア

（点訳）麻生泰子/井口和子/市川トシ子/岡武文/春日カズエ
菊地啓子/木村明子/坂爪文子/佐藤修子/佐藤房子/佐藤美智子
白井順子/高桑和子/高田忍/都築典子/増田清江

（音声訳）石井千鶴子/市川能里子/井上ユウ子/鯉江初子
齋藤久美子/斉藤正子/鈴木由美/高橋千恵子/中村しのぶ/根津正子
羽賀えみ/早川京子/速水美智子/山ノ内結茄/八幡和歌子/吉倉千恵
（デイジー編集）狩谷ケン子/中村一江/横山トシ子/吉岡廣子

8 図書館から

4月からのデジタル音声再生機貸出し手続き等についてお知らせ

当館では、情報提供支援の一環としてデジタル音声再生機（プレクストーク）の貸出しを行っています。

この貸出しについては、昨年6月のメールにいがた90号でもお知らせしたとおり、台数に限りがあるなかで、視覚に障害のある方に一人でも多くデイジー図書の快適さを実感してもらうために、平成24年度からの貸出しは、4月から新規に借受けを希望する方と前年度から継続して借受けを希望する方のなかから、優先度の高い順に決定をさせていただきます。

4月からの新規借受希望者の申込み方法、既に借受けている人への当館からの確認、貸出優先順位等は次のようになります。ただし、TK-300のプレクストークの貸出しを受けている人は今までどおりです。

（1）新規に借受けを希望する方の申込み期限

3月17日（土）までに当館へ電話、ファックス、メールでお申し込みください。

お申し込みの際は、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、障害の程度、市町村日常生活用具給付事業利用の可・否、などをお知らせください。

（2）現在、貸出しを受けている方への当館からの確認

3月17日（土）までに当館から、利用状況並びに返却又は継続貸出希望等を電話で確認させていただきます。

当館開館時間中に電話対応が困難な方は、電話連絡の都合のよい日時を2月25日(土)までにご連絡下さい。

(3) 貸出優先順位

第1順位：視覚に関する障害程度等級が1～2級程度で、市町村が実施する日常生活用具給付事業等の制度を利用できる人であるが、特別な理由で利用できない人(利用可能となるまでの間)

第2順位：視覚に関する障害程度等級が3～6級程度で日常生活用具給付事業等の制度が利用できない人

第3順位：日常生活用具給付事業等で給付を受けたデジタル音声再生機が故障等で使用不能となった人(修理が終了するまでの間)

第4順位：施設に入所中の人

(4) 貸出期間

年度内での貸出しとし、最長でも4月1日から翌年3月31日迄を原則とします。

(5) 長期間図書利用がない場合の貸出し中止

プレクストークの貸出しを受けている人が、3か月以上にわたってデイジー図書、デイジー雑誌、一般CDの利用がなかった場合は、貸出しを中止することがあります。(貸出し用デジタル音声再生機の空き待ちの方へ貸出機器を回させていただきます)

(6) 申込み・照会先

新潟県点字図書館 デジタル音声再生機貸出係

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

当館製作録音雑誌の完全デイジー化について

当館で製作している録音雑誌、週刊トピックス悠久、文芸えちご、ラジオ深夜便の3誌は現在、デイジー版とテープ版の貸出を行っています。カセットテープコピー機が製造・販売中止になり、テープの需要も少なくなってきた状況を鑑み、平成25年4月からデイジー版のみの扱いとさせていただくことになりました。それにより平成25年3月末をもって、これらの雑誌のテープ版を中止させていただきますので、ご了承

承ください。

現在、テープ版でご利用いただいている方は、お早めにプレクストーク等のデジタル音声再生機を備えていただきますようお願いいたします。視覚障害の等級が1、2級の方は、日常生活用具として申請することができますので、お住まい地域の福祉課へお問い合わせください。なお、申請ができない方に対し、当館で再生専用機の貸出を行っています。プレクストーク等の操作説明もいたしますので、当館までお問い合わせください。

図書選定委員会が開催されました

昨年12月15日、新潟ふれ愛プラザにおいて今年度第2回の図書選定委員会を開催しました。当館からは、これまでの選定図書の製作進捗状況についての報告が、各委員からは、選定した図書の紹介や意見交換が行われました。

本委員会では17タイトルが選定されました。当館で製作を予定する図書は下記のとおりです。完成には時間を要しますが、貸出予約を承りますのでご希望の方は当館までご連絡ください。

点字図書製作予定

- ・『明日はちがうわたし』半田浩恵（徳間書店/2011）
- ・『戦国の娘詐欺師 信長を騙せ』富田祐弘（廣濟堂出版/2011）
- ・『いのちもやして、たたけよ。鼓童30年の軌跡』鼓童文化財団（出版文化社/2011）
- ・『どんまい！卓球部』横沢彰（新日本出版社/2011）
- ・『がんばっ！卓球部』横沢彰（新日本出版社/2011）
- ・『新潟の花街 古町芸妓物語』藤村誠（新潟日報事業社/2011）
- ・『放浪記』林芙美子（角川春樹事務所/2011）
- ・『離島佐渡 第二版』島津光夫・神蔵勝明（野島出版/2011）
- ・『山本五十六のことば』稲川明雄（新潟日報事業社/2011）

録音図書製作予定

- ・『悪い本 怪談えほん』宮部みゆき（岩崎書店/2011）
- ・『タンポポ あの日を忘れないで』光丘真理（文研出版/2011）
- ・『なにか、わたしにできることは？』ホセ・カンパナーリ（西村書店/2011）
- ・『八月の子どもたち』甲田天（朝日学生新聞社/2011）

- ・『ふぁいと！卓球部』横沢彰（新日本出版社/2011）
- ・『上杉景虎 謙信後継を狙った反主流派の盟主』今福匡（宮帯出版社/2011）
- ・『新潟県謎解き散歩』花ヶ前盛明（新人物往来社/2011）
- ・『平清盛をあやつった女たち』長尾剛（河出書房新社/2011）

また、他の施設ですでに完成又は製作予定があった図書 10 タイトルについても委員からの推薦がありましたので掲載します。これらの利用希望も当館までご連絡ください。

図書選定委員推薦図書（製作状況は平成 24 年 1 月 27 日現在）

- ・『オトことば。』乙武洋匡（文芸春秋/2011）点字・デイジー製作中
- ・『青い城』モンゴメリ（篠崎書林/1983）点字・デイジー完成
- ・『日本の昔話』柳田国男（新潮社/1983）点字製作中・デイジー完成
- ・『脇役スタンド・バイ・ミー』沢村凜（双葉社/2009）点字・デイジー完成
- ・『どちらともいえません』奥田英朗（文芸春秋/2011）点字・デイジー製作中
- ・『火花 北条民雄の生涯』高山文彦（飛鳥新社/2003）点字・デイジー完成
- ・『森に眠る魚』角田光代（双葉社/2011）点字・デイジー完成
- ・『百歳』柴田トヨ（飛鳥新社/2011）点字・デイジー完成
- ・『五十鈴川の鴨』竹西寛子（幻戯書房/2011）点字・デイジー完成
- ・『神様のカルテ』夏川草介（小学館/2011）点字・デイジー完成

新潟県点字図書館図書選定委員は、現委員の任期満了につき新年度に新規委員の委嘱をいたします。委員に立候補される方は担当までご連絡ください。

利用者アンケートを実施しました

アンケートにご協力をいただきましてありがとうございました。集計結果については、メールにいがた誌上でご報告いたします。

ひとりでできる家庭料理～五感で調理するレシピ集～（墨字本） について

社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会・情報サービス部会から標記図書の贈呈を受けました。図書の構成は次のとおりです。

第 1 章・季節でいただく、第 2 章・素材を活かす、第 3 章・調理法の工夫から、第 4 章・世界の家庭料理、第 5 章・食卓にやさしい彩り、その他・調理に関する参考資料などです。

当館入口の図書棚にありますので、ご来館の際はご利用ください。

なお、日本盲人社会福祉施設協議会・情報サービス部会では、今後、本書の販売を含め点字版、デイジー版の製作も進めるとのことです。後日、点字版、デイジー版が当館に届き次第ご案内します。

平成 23 年度版ユニバーサルデザイン配慮家電製品リスト（点字版）の貸出について

財団法人・家電製品協会から高齢者や障害のある人にも使いやすいと思われる家電製品リスト（点字版）の寄贈を受けました。

このリストには、操作が理解しやすい、表示と表現が分かりやすい、楽な姿勢と動作で使える、動きやすい、誤作動防止など安全に配慮、手入れがしやすい、などの家電製品（映像製品が 10 種類、音響製品が 6 種類、調理製品が 8 種類、家事関連製品が 9 種類、空調製品が 5 種類、季節製品が 2 種類、美容・健康関連製品が 6 種類、通信関連製品が 2 種類、照明器具が 7 種類、その他 7 種類）が紹介されています。

貸出しを希望される方は、当館へお申出ください。

また、実費頒布もされていますので、ご希望の方は、下記へお問合せください。

特定非営利活動法人 六星（ろくせい） ウイズ 半田
〒 431-3124 静岡県浜松市東区半田町 104-3
TEL 053-435-5225 FAX 053-435-5955

芥川賞・直木賞受賞作の貸出予約について

「第 146 回 芥川賞・直木賞」（日本文学振興会主催）の受賞作は、芥川賞が円城塔（えんじょう とう）氏の「道化師の蝶」と田中慎弥氏の「共喰い」の 2 作品、直木賞は葉室麟（はむろ りん）氏の時代小説「蝸ノ記（ひぐらしのき）」に決定しました。いずれの作品も貸出予約を受け付けますので、予約ご希望の方は当館へお申込みください。

日本年金機構アニュアルレポート 2010(年次報告書概要版、音楽CD形式)の貸出しについて

日本年金機構は、公的年金業務への信頼確保を図るため、業務実績、組織、役員などに関する情報を毎年度公表しています。このたび、平成22年度のアニュアルレポート 2010(概要版・音楽CD形式)の送付がありましたので、貸出しを希望される方は当館へお申込み下さい。

9 開館及び電話受付時間並びに2～4月の休館日

- ・開館及び電話受付時間：午前9時～午後5時
- ・休館日：月曜日及び祝日の翌日
- 2月の休館日：6日(月)・13日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)
- 3月の休館日：5日(月)・12日(月)・19日(月)・21日(水)・26日(月)
- 4月の休館日：2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

~~~~~

**【編集後記：】**

2月3日は、節分、豆まきでした。一般的に、一家の主人あるいは「年男」が豆をまくものとされていますが、我が家では家族全員が、豆まきをし、お互いの鬼を追い払い、福を招いています。子供達の成長とともに全員では出来なくなりましたが、集まれる者だけでもと思っています。とくに去年は、各地で大きな災害に見舞われました。離れていても家族です。1年の無事と幸せをお祈りします。豆まきの後は、自分の数え年分の豆を食べます。これも昔から、病気にならず健康でいられると言われています。

(山形)

~~~~~



メールにいがた 新潟県点字図書館だより
(第94号 2012年2月)
発行
新潟県点字図書館

〒950-0121
新潟市江南区亀田向陽 1-9-1
新潟ふれ愛プラザ
TEL 025-381-8111
FAX 025-381-8115
E-mail ngt.tenji@minos.ocn.ne.jp
URL <http://www1.ocn.ne.jp/ngttenji/>